会勢振ハス為メニ先ヲ以テ除ク裂鋼労働組合小倉支部主幹都
タリシ当時ノ腹心ノ見ル後藤進度及田中深七ノ両名ヲ嘉穂
郡鎮西村ノ花懶炭坑ニ稼働セシメ内外ニ呼應シテ組合員ノ獲
得ニ努メ居タル所柄偶々合部飯塚ヲ麻生石ヲ捨ヲ採ニ保ル株
式会社麻生鑛業所山内炭坑稼働者井上宗三郎ノ渇上満正
等ヲ於テ労働組合組織ノ意図君ヲ知ル好様逸ス一カスト云ヒ直
ニ同人等ト提携組合於成ノ連進方法トシテ合炭坑ノ事議ヲ
企劃シタルカ事前ニ発覚失敗ニ終ル先ノミカ部ヲ組合運動ニ
一頓挫ヲ来シタル為メコノ上ハ鑛山労働者方面ニ於テモ政治運動ニ
目覚メワワレヲ利用スルノ外ナシトシ今ヤ麻生久等ノ後援ニ依リ最
労農党ノ宣傳ニ努メ至ノ目ニ於テ自派労働組合ノ発展ヲ図リ
ワワレモノノ如シ。

二、自称日本鑛夫組合九州聯合会（岩本派）

幹部岩本貫雄、小山盛人、米倉猪之丸、対策地帯力、和田
初右郎等トノ目ニ勢力争的内訌ヲ生シタル為メ一時組合運動モ
休止シ居タル於来日下抗ト有名無実ノ組合ハ過ヰサルノ状態ナリ
無論最近幹部目ニ於テハ表面同一歩調ヲ執ルニ即チ今ト雖東
地ノ和田等ニ於テハ表面ハ曩ニ鑛夫組合九州聯合会ヲ除名セシタル
及奥村派高尾之郎、合春次等ト陰密ノ目ニ提携シ居ルニ岩本
派トハ融和スルニ至ラス従テ合聯合会ハ最近各所ニ於テ健康保
陰法ノ批判演説会ヲ試ミ無産者ノ組合ニ努メワワレト雖會
勢ハ依然トシテ振ハス組合員ノ如キ幹部ヲ除キテハ他ニ皆無ノ状
態ニアリ

三、鑛夫組合九州聯合会（奥村派）

(1) 奥村派、高尾派二派ニ分裂ス

合會ハ最初独立組合トシテ創立シタルモノナルカ創立以来会